

一般社団法人日本3Dプリンティング矯正歯科学会第3回学術大会 in 大阪 『3Dプリンティングが開く矯正治療の未来』が開催されました



講師の皆様・関係者と記念撮影（背景は2025年開催告知）

日本における矯正歯科の3Dプリンティングと関連の学理・技術・臨床応用の進歩普及、発展並びに国民の口腔衛生の向上に寄与することを目的として設立された一般社団法人日本3Dプリンティング矯正歯科学会(代表理事：ドイチェ矯正歯科・大宮 院長山口修二)の第3回学術大会が、去る2024年7月14日(日)、大阪・梅田にて開催されました。『3Dプリンティングが拓く矯正治療の未来』のテーマの下、米国より著名な矯正歯科医師の先生方を招聘、また日本国内で斬新なアイデアで3Dプリンティング技術の臨床応用を追及されている歯科医師・歯科技工士の講師をお迎えし、より専門的なコンテンツについてご講演いただきました。

株式会社アソインターナショナル(本社：東京都中央区銀座、代表取締役：阿曾敏正、東証スタンダード上場、証券コード9340、以下当社)は当学会の賛助会員として協賛、また当社代表阿曾敏正は当学会の顧問を務めております。本学術会にて3Dプリンターやアライナートリミングマシン、アライナーダイレクトプリンター等、最新のデジタル矯正機器を展示・紹介いたしました。

歯科矯正のDX化・技術のイノベーションは、症例データの更なる精密化、歯科矯正技工物の生産効率化、納期の短縮等、患者様、歯科医師、技工所すべてに有益であり、当社は引き続き当学会との連携を強化し、最重要課題として取り組んで参ります。

以上

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部

〒104-0081 東京都中央区銀座2-11-8 Tel:03-3547-0471 E-mail:ir@aso-inter.co.jp